

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策Ⅲ-2-3 文化芸術の振興
---------	-----------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	文化国際課文化振興室長 早弓 太	電話番号	0852-22-6776
----------	------------------	------	--------------

事務事業の名称	ミュージアムネットワーク構築
目的	(1) 対象 ミュージアム協議会に加盟する文化施設  (2) 意図 インターネット上のバーチャルミュージアムの運営と県内美術館・博物館の情報の共有化
事業概要	ネットワーク上に「バーチャル（仮想）ミュージアム」を開設し、しまねミュージアム協議会に加盟の博物館等が保有している収藏品等の3D映像や高精細制止画像を駆使した企画展の開催、各施設の紹介などを行うことで、集客効果の向上による来館者数の増加や、貴重な歴史資料として学術分野に寄与することを目的とする。

2. 成果参考指標

(1) 指標名	ホームページアクセス数	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		目標値			30,000	30,000	30,000	
式・定義	アクセス数	実績値	27,340	26,056	37,597	27,330		
		達成率		86.90	125.30	91.10		%
指標名		年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		目標値		0.00	0.00			
式・定義		実績値	0.00	0.00	0.00			
		達成率		0.00	0.00			%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	270	270
うち一般財源(千円)	270	270

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

・しまねミュージアム協議会に加盟している県内75館の美術館・博物館の情報を一括して情報提供している。  
 ・加盟館が実施するイベントの更新のみでなく、子ども向けのミュージアム探検隊などによる学習的要素を取り入れた企画や加盟館及び館周辺の観光スポットなどを結びつけたミュージアムロードなど観光的要素を取り入れた企画など、幅広い層に向けた魅力的なコンテンツを提供している。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

・ミュージアムロード（奥出雲編）や加盟館のこだわりや良さを再発見してもらうために「こだわりセレクション」を新規制作するなどコンテンツの充実を図った結果、アクセス数が大幅に増加した。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
  - ・特になし
- ②困っている状況が発生している「原因」
- ③原因を解消するための「課題」

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

さらにアクセス数を増やすための取り組み  
 （しまねバーチャルミュージアムと加盟館HPの双方向のアクセスを容易にする）  
 ・しまねバーチャルミュージアムから加盟館HPへアクセスできるよう設定しているが、加盟館HPからしまねバーチャルミュージアムへアクセスできるようになっている加盟館は僅少。双方向でアクセスできるようにすることで、しまねバーチャルミュージアムへのアクセスが増え、加盟館の効果的、効率的なPRが可能となる。

◎課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）